

## 対応できる壁面

### リフォームの場合

- ビニルクロス
- 古壁

### 新規施工下地の場合

- 石膏ボード

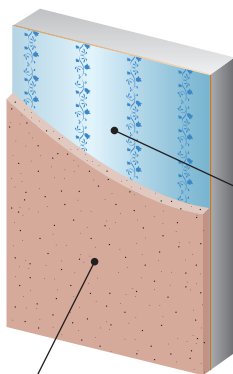
## 対応できない壁面

- 剥がれの多いビニルクロス
- 紙クロス・布クロス
- 外壁
- 風呂場や台所など水の掛かる恐れのある壁面
- 合板、コンパネ
- ペンキ塗面
- プラスチック
- ガラス
- 鉄板

## リフォーム下地

### ●ビニルクロス

下地との接着性が良好なもの



### 下地の確認

- クロスは剥がさず施工します。
- 布クロスなどには施工できません。
- 濡れタオルでビニルクロスを拭き、下地の確認と掃除をします。
- 表面にシミや汚れが激しい場合は、シーラーNBで全面シーラー処理を行います。

### 事前補修・清掃

下地の症状に応じて補修し、平滑な下地を作る。

#### チリや継ぎ目の剥がれ

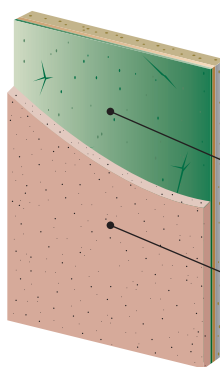


チリや継ぎ目の剥がれは、ビニルクロス補修用ポンド(市販品)で接着。乾燥するまでピンで仮止め。(ドライヤーでの強制乾燥も可能)

- けいそう リフォーム (1.2~1.5mm厚)

### ●古壁

繊維壁、砂壁、聚楽壁などで強いもの(手でこすってもポロポロしない程度)



### 下地の確認

- カビが発生している場合は除去します。
- 下地からサビが浮き出している場合はサビ止めを施します。表面にシミや汚れが激しい場合は、シーラーNBで全面シーラー処理を行います。

### 下地の清掃

チリやホコリをはらう。

- けいそう リフォーム (1.2~1.5mm厚)

## 施工手順

### 1. 事前補修・清掃



- ビニルクロスに付いたチリ・ホコリ・カビ・油よごれを掃除します。
- ビニルクロスのハガレや浮きを直します。

### 2. 基材とセレクトカラーを練り合わせる

- 基材 1袋に対してセレクトカラー 1本。
- 標準加水量 基材 1袋に対して 2ℓ。

### 3. けいそうリフォームを塗布

- 標準塗り厚 1.2mm



### 4. 乾燥

24~48時間

# ■さやか炭100の施工

## 対応できる壁面

### リフォームの場合

- ビニルクロス
- 古壁

### 新規施工下地の場合

- 石膏ボード

## 対応できない壁面

- 剥がれの多いビニルクロス
- 紙クロス・布クロス
- 外壁
- 風呂場や台所など水の掛かる恐れのある壁面
- 合板、コンパネ
- ペンキ塗面
- プラスチック
- ガラス
- 鉄板

## 施工手順

### ①下地の補修



チリや、継ぎ目の剥がれは、ビニルクロス補修用ポンド(市販品)で接着。固着するまでピンで仮止め。(ドライヤーでの強制乾燥も可能)

### ②シーラーの塗布



シーラーとして「ジュラックスシーラーNB」を塗布。

### ③「さやか」の塗布



「ジュラックスシーラーNB」の乾燥後に塗布。

乾燥

乾燥

### ②シーラーの塗布



シーラーとして「ジュラックスシーラーNB」を塗布。

### ③「さやか」の塗布



「ジュラックスシーラーNB」の乾燥後に塗布。

乾燥

乾燥

### ビニルクロスのリフォームの場合

### 古い聚楽壁など塗り壁のリフォームの場合

●部位別分類

玄関まわり

階段・廊下

リビング・居室

キッチン・水まわり

窓・サッシ

屋外・ベランダ

基礎・構造

■けいそうリフォーム・さやか炭100の施工 (新規施工下地(石膏ボード)の場合) P.324、325

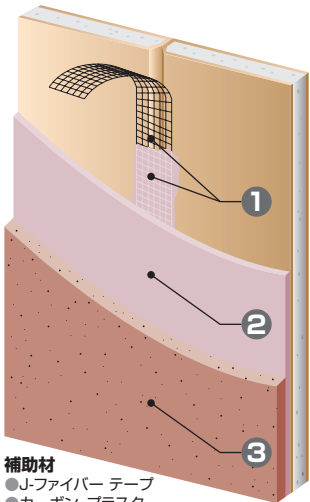
SK簡易工法(一般的なく良好な)下地の場合)

「カーボン・プラスター」は目地処理から下塗り調整まで同一材料で簡単に下地調整が行え、かつ作業性が良好なため、工期が大幅に短縮できます。

「べベルボード」の場合

SK簡易工法にはべベルボードが最適です。

べベルボード断面図

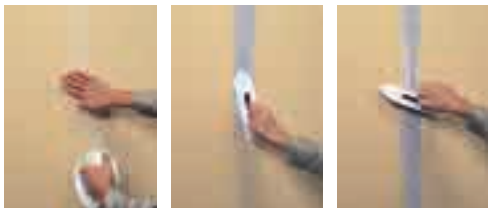


補助材  
●J-ファイバーテープ  
●カーボン・プラスター

下地の確認

- ボードの固定は十分か。
- 横桟はあるか。
- ボードの破損、汚れなどはないか。
- ビスの間隔(100~150mm)は守られているか。
- ビス・釘のサビ対策はとられているか。

①目地(継ぎ目)部の補修 → 乾燥



- ①石膏ボードの目地(継ぎ目)部に「J-ファイバーテープ」(50mm巾)を貼ります。
- ②その上から「カーボン・プラスター」を詰めて、余分な材料は鏝で掻き取りきれいに平らにします。

②下地調整材 → 乾燥



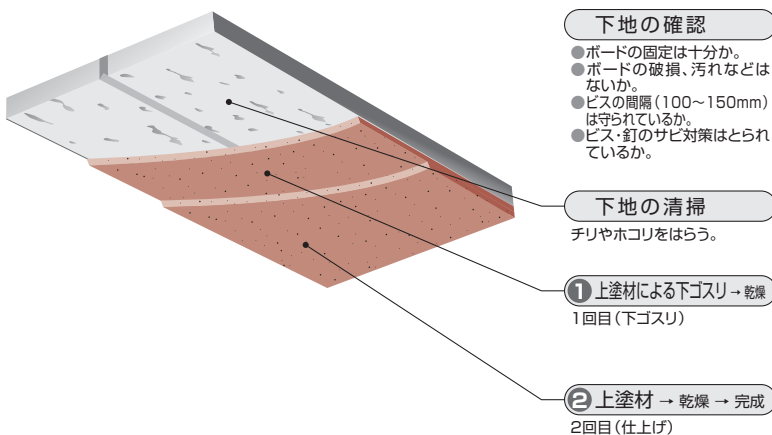
目地(継ぎ目)部が乾燥後(夏期2時間以上、冬期4~5時間以上)、「カーボン・プラスター」を下地全面に中塗りします。

③上塗材 → 乾燥 → 完成



■けいそうリフォーム天井・さやか天井の施工 対応できる天井面・天井用化粧石膏ボード・ビニルクロス天井 P.324、325

天井用化粧石膏ボードに施工する場合



下地の確認

- ボードの固定は十分か。
- ボードの破損、汚れなどはないか。
- ビスの間隔(100~150mm)は守られているか。
- ビス・釘のサビ対策はとられているか。

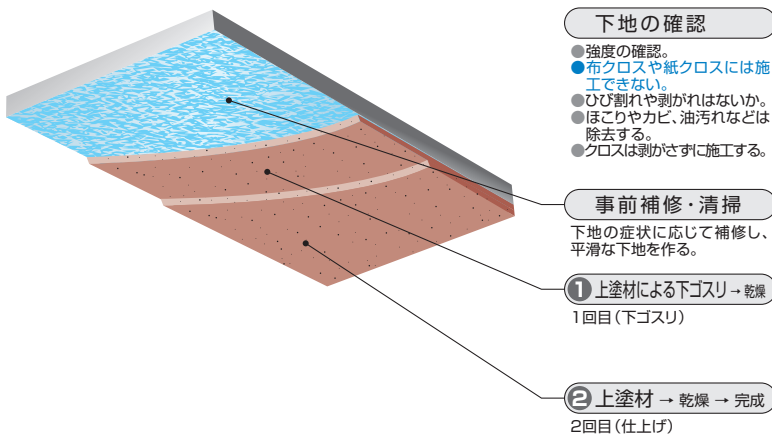
下地の清掃

チリやホコリをはらう。

①上塗材による下ゴスリ → 乾燥  
1回目(下ゴスリ)

②上塗材 → 乾燥 → 完成  
2回目(仕上げ)

ビニルクロス天井に施工する場合



下地の確認

- 強度の確認。
- 布クロスや紙クロスには施工できない。
- ひび割れや剥がれはないか。
- ほこりやカビ、油汚れなどは除去する。
- クロスは剥がさずに施工する。

事前補修・清掃

下地の症状に応じて補修し、平滑な下地を作る。

①上塗材による下ゴスリ → 乾燥  
1回目(下ゴスリ)

②上塗材 → 乾燥 → 完成  
2回目(仕上げ)

チリや継ぎ目の剥がれ



チリや継ぎ目の剥がれは、ビニルクロス補修用ボンド(市販品)で接着。



乾燥するまでピンで仮止め。(ドライヤーでの強制乾燥も可能)

●部別分類

玄関まわり

階段・廊下

リビング・居室

キッチン・水まわり

窓・サッシ

屋外・ベランダ

基礎・構造